

大腸癌化学療法スケジュール表

健和会大手町病院外科

No.1

同意書作成

担当看護師

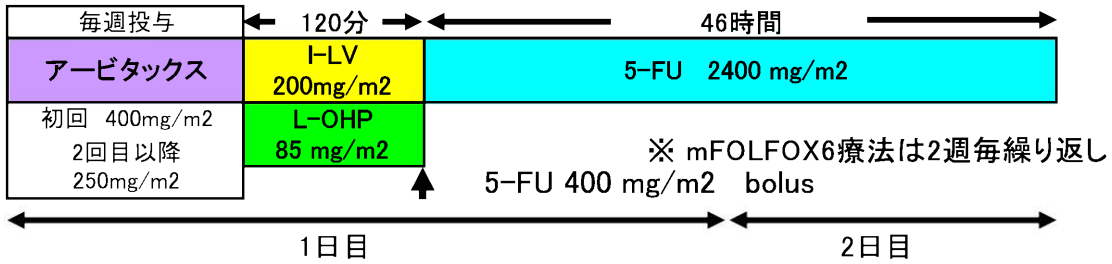
薬剤部

患者氏名		歳	ID	担当医師
------	--	---	----	------

大腸・直腸癌 切除不能癌 再発・転移

身長	cm	体重	kg	体表面積	m ²
----	----	----	----	------	----------------

化学療法レジメン アービタックス C_{mab} + mFOLFOX6療法



Cetuximab	アービタックス	初回	400 mg/m ²	mg/body
		2回目～	250 mg/m ²	mg/body
I-LV	レボホリナート		200 mg/m ²	mg/body
L-OHP	エルプラット		85 mg/m ²	mg/body
5-FU	bolus用		400 mg/m ²	mg/body
5-FU	持続静注用		2400 mg/m ²	mg/body

化学療法開始日 年 月 日 予定回数 クール
 注射投与経路 末梢血管確保 CVポート インフューザーポンプ

薬剤	投与法	月/日							
		コース		コース		コース		コース	
		/	/	/	/	/	/	/	/
		<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来
①	グラニセトン1mg ガモファー 1A デキサート 6.6mg ポララミン 1A	30分点滴	○	○	○	○	○	○	○
②	アービタックス mg 生食 500/250ml	初回120分点滴 2回目以降は 60分で点滴	○	○	○	○	○	○	○
③	生食 100ml	後押し点滴	○	○	○	○	○	○	○
④	レボホリナート mg 5%G 250 ml	120分点滴	○		○		○		○
⑤	エルプラット mg 5%G 250 ml	120分点滴	○		○		○		○
⑥	5-FU mg 5%G ml	③終了後 3分間かけて 静注	○		○		○		○
⑦	5-FU mg 5%G ml	④終了後 46時間持続	○		○		○		○

抗がん剤治療を受けられる方へ
 <化学療法治療計画書および同意書>

様

健和会大手町病院外科・消化器科

大腸癌の治療に対して貴方の受けられる治療は、
アービタックス + mFOLFOX 6 療法です

◎抗がん剤注射の前に吐き気を押さえる点滴をします
 グラニセトロン(制吐剤) + デキサート(ステロイド) 30分点滴

◎この治療に使われる抗がん剤

- | | | |
|--------------------|---------------------|----------------|
| ①アービタックス (セツキシマブ) | 点滴 | 初回120分 2回目～60分 |
| ②レボホリナート I-LV | 点滴 | |
| ③5-FU | 静注、点滴もしくはポンプによる持続静注 | |
| ④エルプラット (オキサリプラチン) | 点滴 | |

◎抗がん剤投与スケジュール(1クール)

毎週投与	※2週ごとに繰り返す	
アービタックス 初回400mg/m ² 2回目以降 250mg/m ²	レボホリナート 120分点滴	5-FU 点滴/ポンプによる持続静注
	エルプラット 120分点滴	5-FU 静注
	※2週ごとに繰り返す 46時間	

◎この治療を クール行う予定です。

◎主な副作用

#m FOLFOX 6 療法

- 骨髄抑制(白血球減少、好中球減少)
- 悪心・嘔吐
- 食欲不振
- 末梢神経障害(ほぼ全例に出現)
手足末端や口唇周囲のしびれ、痛みなどの感覚異常。寒冷刺激に誘発される。

#アービタックス

- infusion react ■眼症状:角膜炎など
- 皮膚症状:ざ瘡様皮疹、爪囲炎、長睫毛症、脱毛症、皮膚乾燥、手指の亀裂、掻痒症
好発部位:顔面、胸部、背部、腕など
- 間質性肺炎 ■低マグネシウム血症
- 心毒性:狭心症、心筋梗塞、うっ血性心不全、心房細動、不整脈など

※副作用症状が軽度の場合は、十分な注意の上治療を継続いたします。
 ※副作用が強く急激な変化を認めた場合は、中止もしくは延期いたします。

説明日 年 月 日

説明医師 _____ 担当看護師 _____

この抗がん剤治療に関して、必要性、スケジュール内容、副作用を十分理解の上、治療を受けることに同意いたします。

同意日 年 月 日 患者様氏名 _____